昭和医科大学フォーミュラリー一覧

2026 年 8 月時点

※　本フォーミュラリは、企業の販売促進に利用しないこと

※　昭和医科大学江東豊洲病院の採用薬は赤字で記載

※　改定箇所に下線

1）骨粗鬆症治療領域

（1）ビスホスホネート（BP）製剤の推奨薬リスト【2021 年 6 月第 2 版】

投与経路	成分名（先発医薬品名）
経口剤	アレンドロン酸ナトリウム（ボナロン、フォサマック）
注射剤	アレンドロン酸ナトリウム（ボナロン）

2）高尿酸血症治療領域

（1）尿酸生成抑制薬の推奨薬リスト【2020 年 1 1 月第 1 版】

投与経路	推奨度	成分名（先発医薬品名）
経口剤	第一	アロプリノール（ザイロリック）
	第二	フェブキソスタット（フェブリク）

3）糖尿病治療領域

（1）SGLT2 阻害薬の推奨薬リスト【2026 年 9 月第 2 版】

投与経路	推奨度、対象	成分名（先発医薬品名）
経口剤	推奨薬、成人・2 型糖尿病	ダパグリフロジン（フォシーガ）

（2）DPP4 阻害薬の推奨薬リスト【2019 年 6 月第 1 版】

投与経路	推奨度、対象	成分名（先発医薬品名）
経口剤	推奨薬	シタグリプチンリン酸塩（グラクティブ、ジャヌビア）
	腎機能障害患者	リナグリプチン（トラゼンタ）
	週 1 回製剤	オマリグリプチン（マリゼブ）

４）緑内障・高眼圧症治療領域

（１）緑内障治療薬の推奨薬リスト【2019 年４月第１版】（点眼薬）

分類-大項目	分類-大項目	成分名（先発医薬品名）
PG（プロスタグランジン）関連	プロスタマイド誘導体	ビマトプロスト（ルミガン）
	PG F2α 誘導体	ラタノプロスト（キサラタン）
	EP2 受容体作動薬	オミデネパグイソプロピル（エイベリス）
PG 関連薬配合	ラタノプロスト含有配合剤	カルテオロール塩酸塩/ラタノプロスト（ミケルナ） チモロールマレイン酸塩/ラタノプロスト（ザラカム）
β遮断薬	長時間作動型製剤	カルテオロール塩酸塩 LA（ミケラン LA）

５）インフルエンザ治療領域

（１）抗インフルエンザ薬の推奨薬リスト【2025 年 12 月第 2 版】

投与経路	成分名（先発医薬品名）
経口剤	オセルタミビル（タミフル）　※成人、内服可能な場合

６）アレルギー性鼻炎治療領域

（１）H1 受容体拮抗薬（H1RA）の推奨薬リスト【2018 年 12 月第１版】

投与経路	推奨度	成分名（先発医薬品名）
経口剤	第一	ロラタジン（クラリチン）
	第二	フェキソフェナジン塩酸塩（アレグラ）

7）高血圧治療領域

（1）アンギオテンシン変換酵素阻害薬（ACE-I）の推奨薬リスト【2018 年 12 月第 1 版】

投与経路	推奨度、対象	成分名（先発医薬品名）
経口剤	第一	エナラプリルマレイン酸塩（レニベース）
	第二	リシノプリル（ロンゲス）
	蛋白尿を伴う 1 型糖尿病患者	イミダプリル塩酸塩（タナトリル）

（2）アンギオテンシンⅡ受容体拮抗薬（ARB）の推奨薬リスト【2018 年 12 月第 1 版】

投与経路	推奨度、対象	成分名（先発医薬品名）
経口剤	第一	カンデサルタンシレキセチル（ブロプレス）
	第二	オルメサルタンメドキソミル（オルメテック）
	小児	バルサルタン（ディオバン）
	蛋白尿を伴う糖尿病性腎症患者	ロサルタンカリウム（ニューロタン）

（3）カルシウム拮抗薬（CCB）の推奨薬リスト【2018 年 12 月第 1 版】

投与経路	推奨度、対象	成分名（先発医薬品名）
経口剤	第一	アムロジピンベシル酸塩（アムロジン）
	第二	ニフェジピン徐放錠（24 時間持続）（アダラート CR）
	腎機能障害患者	シルニジピン（アテレック）
注射剤	第一	ニカルジピン塩酸塩（ペルジピン）
	第二	ジルチアゼム塩酸塩（ヘルベッサー）

8）不眠症治療領域

（1）催眠導入薬の推奨薬リスト【2024 年 6 月第 2 版】

投与経路	推奨度	成分名（先発医薬品名）
経口剤	第一	レンボレキサント（デエビゴ）
経口剤	第二	エスゾピクロン（ルネスタ）

９）消化性潰瘍治療・H. pylori 除菌治療領域

（１）H2 受容体拮抗薬（H2RA）の推奨薬リスト【2018 年６月 Release1】

投与経路	成分名（先発医薬品名）
経口剤	ファモチジン（ガスター）
注射剤	ファモチジン（ガスター）

（２）プロトンポンプ阻害薬（PPI）（内服薬）/カリウムイオン競合型アシッドブロッカー（PCAB）の推奨薬リスト【2024 年 10 月改訂】

投与経路	推奨度	成分名（先発医薬品名）
経口剤	第一	ランソプラゾール（タケプロン）
	第二	エソメプラゾールマグネシウム水和物（ネキシウム）
	その他	ボノプラザン（タケキャブ） ※他剤と比較して高額。開始時には専門医への確認を推奨
注射剤	第一	オメプラゾールナトリウム（オメプラール）
	第二	ランソプラゾールナトリウム（タケプロン）

※　ボノプラザンフマル酸塩は、ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助に強く推奨する。

１０）脂質異常症領域

（１）スタチン製剤の推奨薬リスト【2018 年３月第１版】

投与経路	分類	成分名（先発医薬品名）
経口剤	水溶性	ロスバスタチン（クレストール）
	脂溶性	ピタバスタチンカルシウム（リバロ）

以上